

玉永寺通信

2017.9
第52号

家族のみなさまと
お読みください



名前の大切さ

今年の暁天講座ですが、8月15日は黒部市本傳寺若院、渕上知明さんにお話ししていただきました。16日も含めて2日間、早朝から多くのご門徒さんが聴聞してくださいました。

渕上さんはNHKのドラマ「ひよっこ」の中で、失踪した夫を捜す妻の「私は出稼ぎ労働者を一人探してくれと頼んでいるではありません。ちゃんと名前があります。茨城の奥茨城村で生まれて育った谷田部実という人間を探してくださいとお願ひしています。ちゃんと、ちゃんと名前があります。」というセリフに触れられ、名前の大切さを話されました。私もあのシーンには感銘を受けました。

お念仏も阿弥陀如来の名前を呼ぶということです。が、それは他のどこでもなく阿弥陀の極楽浄土へ行きたいという願いを表現する言葉です。南無阿弥陀仏という言葉がなぜ大切なのか、改めて教えてもらったシーンでもありました。

今年は何年になく多くの行事を執行しました。玉永寺通信もページを増やして作成しました。どうぞゆっくりとご覧になってください。

住職チャレンジ講座

2月と3月の御講の内容と名称を再検討し、実施しました。この企画は仏教界の業界紙「文化時報」にとりあげられるなどの反響がありました。来春も新たなテーマで実施いたします。

水橋桜木の皆さん 玉永寺同朋の会 共催

第1回住職チャレンジ講座

2月28日(火)
午後2時~4時
玉永寺広間にて
参加費 500円
(ケーキ、コーヒー付)

これまでにないテーマに挑戦し、住職が大いに汗をかき講座を開催します。初回のテーマは

「宗教勧誘にどう対応するあなたは狙われている？」

富山にも様々な宗教が進出し、偽装勧誘、訪問勧誘などで私たちに迫ってきています。この問題について玉永寺住職が頭をひねってお話しさせていただきます。宗派に関係なく、近所の皆さまも誘い合わせてご参加ください。合掌




住職がチャレンジ
富山県水橋の玉永寺は、従来からお話を聞いている28日に合わせて、住職チャレンジ講座を2月、3月に開催。題名のとおり、「これまでにないテーマに挑戦し、住職が大いに頭をひねって汗をかき講座」である。第1回目は、「宗教勧誘にどう対応する あなたは狙われている？」の議題で、宗教勧誘にスポットを当てた。同地は浄土真宗親鸞会の本部があることで有名なが、石川正徳住職によると、富山にはいろいろな宗教が入りこんでいるそうで、「免疫力ができていない分、偽装勧誘などに引っかかりやすく、さまざまなカルト教団対策の実例を話した。門徒だけでなく、地域の人たちの関心を呼び、定員と考えていた25人が熱心に聴講してくれた」と手応えを話す。今月の第2回目は、取り上げてほしい要望の中から「ペット供養」について話す。チャレンジ講座は2回で終わるが、清徳寺住職など以前から行っている形式のお話とは違ったものを今後も企画したいと石川住職。

永代祠堂経・物故者追弔法会

5月に2日間にあわって開催しました。今年から招待者の対象を広げたので参加者がかなり多くなりました。



28日は朝日町西心寺住職、田中慶視さんにお話しいただきました。田中さんはガン治療手術の直後で体調がすぐれないにもかかわらず、来てくださいました。先代住職が本堂に「学問、清掃、勤行」という張り紙をして生活していた姿を思い起こし、自分もまた同じように生きていきたいと話されました。いま、田中さんは徐々に回復されて、法務に勤しんでおられます。来年もお願いしたいと思っています。

エレナさん来寺

前坊守と友人となった上智大学准教授のエレナ・ガジェコさんが4日間玉永寺に滞在され、8月1日には西本願寺別院での全戦没者総追悼法会で「戦争と平和」の題で記念講演をされました。お話を聴いて、幼い時のスペイン内戦体験が、エレナさんの平和を求める願いの原点なのだと思います。



夏休みの子どもたち



例年のごとく、境内でのラジオ体操がはじまり、7月26日にはお勤めと朝食と宿題をやりましょう会をしました。27日には品川区立豊葉の杜学園と富山市立上条小学校の生徒たちが学童疎開の学習に訪れました。前坊守は子どもたちとの質疑応答で、二度と戦争はしてはならないと話しました。

真宗合同布教大会

真宗十派の有志が毎年開催している布教大会が京都の岡崎別院で開催され、私自身の研鑽のために出場しました。良い勉強になりました。法話の様子はインターネット、Youtubeで見ることができます。「布教会真宗合同」で検索してください。

第九回 真宗合同布教大会

浄土真宗の門徒が、宗派、僧俗の垣根を超えて集まり法話と座談を通じて共に仏法をよろこぶ大会です
2017(平成29)年6月4日(日)

@ 真宗大谷派 岡崎別院本堂

日程	
13:00	開会式・お勤め「正信念仏偈」調声：近藤悠氏
13:30	法話1 羽賀文佳氏(京都府 正真寺 大谷派) 「わからない」の豊かさ
13:50	法話2 池上智海氏(沖縄県 真常寺 本願寺派) 「ただ念仏のみぞまこと」
14:10	— 休憩
14:25	法話3 中島浩彰氏(京都府 浄慶寺 大谷派) 「御文」
14:45	法話4 寺澤真琴氏(滋賀県 清徳寺 本願寺派) 「恥づべし 傷むべし」
15:05	法話5 石川正徳氏(富山県 玉永寺 大谷派) 「たまわりたる信心」



第1回 1月22日

「親鸞聖人の生涯と
正信偈の教え」



第1回は午後2時から私が
法話しました。

親鸞聖人の御生涯を描いた
御絵伝をモニターでプレゼン
テーションし、現代の絵解き
のようにして浄土真宗の教え
をお話ししました。参加して
くださった皆様のおかげで良
いスタートが切れました。

第2回 2月18日

本願寺派布教使
立山町 満法寺 平野明英さん
「蓮如上人から始まった
正信偈のお勤め」

正信偈は親鸞聖人が書かれ
た御念仏を讃える偈（うた）
ですが、8代目の蓮如上人が
それをお勤めするよう定めら
れたというお話でした。落ち
着いた口調でしたが、熱くお
念仏の教えを語られました。
平野さんはこの後も有縁の
方々と一緒に参加してくださ
っています。心から感謝して
います。



第3回 3月14日

「さよなら親鸞会」著者
滋賀県 玄照寺 瓜生崇さん
「私の有様を問わない救い」

この回から夜6時半からの
開催となり参加者の顔ぶれも
変わりました。

瓜生さんはこの講座の開設
に最初から協力してくださっ
ております。遠方からおいで
下さいました。マシンガント
ークとも呼ばれる情熱あふれ
る法話をされます。

いかなる人であろうとも阿
弥陀さまは見捨てることはな
いというお話に、ご自分のお
寺の様子も合わせて語られま
した。謹んで拝聴しました。



第4回 4月13日

「親鸞の教行信証を読み解く」著者
石川県 常讀寺 藤場俊基さん
「南無阿弥陀仏の歴史」

日頃から私が多くを学ばせ
ていただいている先生です。
仏教はなにを課題としてい
るのか、南無阿弥陀仏にはど
のような人々の歴史があるの
かを、分かりやすく丁寧にお
話ししてくださいました。

この回の法話を書き起こし
て出版を予定しています。



クロポツケ連続正信偈講座 春期と夏期にわたって開催しています

第1回 6月24日

「たまわりたる信心」

聖人の生涯における3つの
エピソードから、お念仏を称
える心は、阿弥陀さまからだ
れもが平等にたまわると、お
話ししました。

写真は板敷山の山伏弁円を
描いた紙芝居をしています。
念仏の救いに自力の修行は必
要ないという、大切な教えを
伝えています。

夏期



第2回 7月22日

大谷派同朋会館教導

朝日町 明光寺 野田博俊さん

「先達の功德に学ぶ真宗」



真宗と無我の関係について
独特の解釈をされて話され
たのが面白かったです。

この回は初めて参加者の
方々に自己紹介をしていただ
き、それぞれの深い思いをお
聞きできました。

第3回 8月24日

滋賀県 玄照寺 瓜生崇さん

「浄土もろろうて娑婆におる」

お忙しい中2度目のお話に
来てくださいました。

私たちの求める救いは自分
の欲望をそのまま膨らませた
ものであり、他力の救いは阿
弥陀様から今そのままをいた
だくものだとお話しされまし
た。圧倒されました。



第4回 9月28日開催予定

同朋大学講師

愛知県 称名寺 杉浦道雄さん

「法然上人が出会った人々」

皆さまぜひ参加ください



クロポツケとは上市町横
越にあるクロダ電機の中に
設けられたカルチャールー
ムです。51号に経緯を書き
ましたように、ここを会場に
新たな形の聞法会を開催し
ています。

玉永寺 親鸞聖人に会う

報恩講

10月10日(火) 午後1時半 日中法要

法話 玉永寺住職 石川正穂

10月11日(水) 午前10時 晨朝法要

午後1時半 日中法要

法話 石川県野々市市 常讚寺住職

「親鸞の教行信証を読み解く」(明石書店)の著者

藤場俊基氏

お念仏の教えをわかりやすく丁寧に説いてくださる先生の法話が聴けます。
みなさま、ぜひお参りください。

中学校教員を勤めていた若院(長男)の慧に、8月からお寺の仕事に専念してもらおう事になりました。



どうぞよろしくお願いします

編集後記

○最近、寺を会場とした法要がよく勤まるようになりました。座敷と広間にエアコンが入っていますのでどうぞご利用ください。ご相談を承ります。

○門徒さんの多い弓庄地区にあるクロポツケでお聴きしたい先生方を招いて法話会を開催できたのは、本当に嬉しい事でした。これを継続していきたいと思っています。

○これから年末まで皆様のお宅に報恩講に伺います。ご一緒にお念仏を称えましょう。

合掌

玉永寺通信

発行所 富山市水橋小出 52 真宗大谷派玉永寺 TEL 076 (478) 0846
HP <http://www.gyokueiji.net/> Facebook <https://www.facebook.com/gyokueiji>